

第810回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会A議事要録

日 時 2025年06月09日（月） 15:00～15:45
 場 所 WEB開催
 出席者 梅崎委員長、緒方、仲上、藤本、春名、廣田、大島、奥川、犬塚、佐々木、瀧川、松留、入江 各委員
 欠席者 加藤副委員長、蔵野、本庄、小川 各委員
 陪席者 上竹、小池、深田、木村、牛村（以上、研究倫理支援室）、山田（以上、臨床研究推進センター）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。（30件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
3297-(7)	角谷 成紀	泌尿器科・男性科	講師	腎移植診療マニュアル
2020059NI-(1)	小野 稔	心臓外科	教授	日本におけるEXCOR Pediatricに関連した市販後のデータ収集
0324-(22)	廣田 泰	女性診療科・産科	教授	子宮内膜症の原因の解明
3214-(5)	辻 陽介	次世代内視鏡開発講座（社会連携講座）	特任准教授	先進医療として施行された大腸ESDの有効性・安全性と長期予後に関する多施設共同研究（前向きコホート研究）
11847-(7)	堤 武也	感染症内科	教授	感染症内科医が診療助言を行った感染症診断治療の効果に関する既存資料を用いた観察研究
12023-(5)	佐々木 宏太	こころの発達診療部	助教	不完全情報ゲームにおける精神疾患・発達障害患者の戦略分析
2019191NI-(5)	山本 知孝	運営支援組織 医療評価・安全部	准教授	院内医療安全管理業務を通じた医療の安全性と質向上のための後ろ向き観察研究(包括申請)
2023170NIe-(1)	吉岡 京子	地域看護学	准教授	統合失調症の人の「調子」自己評価尺度開発のための査定因子の収集
0397-(14)	岡田 直大	ニューロインテリジェンス国際研究機構	准教授	健常者および精神神経疾患患者における脳MR I と認知機能の関係
2024442NI-(2)	脇 嘉代	企画情報運営部	准教授	2型糖尿病患者の食習慣の改善を目的としたスマートフォンアプリ活用の有用性の予備的評価
2023077NI-(3)	佐藤 雅昭	呼吸器外科	教授	肺移植患者における嚥下異常の解析
2024396NI-(1)	河添 悦昌	企画情報運営部	特任准教授	生成AI技術等を用いた電子診療録疑似データ生成の検証
2024406NI-(2)	藤代 準	小児外科	教授	小児外科における病院選択の指向の研究
2024164NI-(2)	原田 美由紀	女性診療科・産科	准教授	Q300 TM 製品を用いたヒト精子評価方法の検討
2023002NIe-(6)	高原 楠晃	消化器内科	特任講師（病院）（助教）	膵腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺吸引生検（EUS-FNA）後の穿刺経路腫瘍細胞播種（Needle tract seeding）の前向き全国調査
2024367NI-(1)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	低侵襲肝切除術中に腹腔内に発生するサージカルスモークの検討
2024010NI-(1)	五十嵐 正樹	糖尿病・代謝内科	講師	高用量NMN試験におけるNAD関連代謝物と生理的老化に関わる各種測定項目との相関の検討
2022286NI-(7)	土井 研人	救急科	教授	患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価（JIPAD事業）
2022163NI-(2)	代田 悠一郎	検査部	講師	脳磁図検査における正常亜型波形発生メカニズムに関する逆問題解析アプローチ

1954-(14)	中西 弘毅	検査部	講師	スペックルトラッキング法による心収縮異常の検出
2024156NI-(2)	橋本 英樹	保健社会行動学	教授	生活保護受給者に対する就労参加支援ケースワーク評価尺度開発
2018058NI-(3)	西 裕志	腎臓・内分泌内科	准教授	ヒト末梢血血球細胞を用いた分子生物学的解析
2024323NI-(2)	廣田 泰	女性診療科・産科	教授	不育症に対する β 2GPIネオセルフ抗体検査の有用性の検討
2020066NI-(2)	脇 嘉代	企画情報運営部	准教授	運動介入とウォーキングショーの相乗効果に関する研究
2023289NIe-(2)	宮川 卓也	皮膚科	講師	皮膚悪性腫瘍レジストリ研究 Japan Skin Cancer Registry Study (JSCaRS)
3878-(7)	金原 明子	精神神経科	助教	精神神経科こころのリスク外来インターネット相談事業に関する疫学調査
2021167NI-(3)	入山 高行	女性診療科・産科	准教授	妊婦における家庭血圧の基準値作成および妊娠予後への影響に関する検討
2024542NI-(1)	南谷 優成	放射線科	助教	東京大学医学部附属病院におけるホスピタルアート導入の効果測定と、患者医療者間のホスピタルアートに対する認知の比較
2051-(8)	坊木 ひかり	皮膚科	助教	皮膚リンパ腫臨床統計調査
2024234NI-(2)	槇田 紀子	腎臓・内分泌内科	准教授	日本内分泌学会男女共同参画事業100周年記念事業アンケート調査

2. 終了報告について、委員長一任で確認された。(9件)

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2770	國土 典宏	なし	教授	肝切除手術におけるSeprafilmによる術後腹腔内癒着の軽減効果についての検討
2020309NI-(2)	浜田 将太	在宅医療学講座(寄付講座)	特任助教	後期高齢者の特性に応じた薬物治療の実態調査と安全性評価
2022091NI-(3)	江頭 正人	医学教育国際研究センター医学教育学部門	教授	医学部のソーシャル・アカウンタビリティ(social accountability)の認識に関する一般市民の調査研究
2019300NI-16	高橋 千由紀	検査部	臨床検査技師	検査部における新規測定試薬および測定機器の評価(包括的申請) HbA1cの全血測定に関する糖尿病検査項目自動分析装置DM-JACK Ex+の性能評価(追加申請)
3664-(7)	齊藤 祐毅	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	講師	頭頸部癌における癌特異的蛍光プローブの有用性及び新規プローブ開発に関する研究
11018-(2)	柴沼 晃	国際地域保健学	講師	回虫感染が小児気管支喘息の発症に及ぼす影響についてーバングラデシュ農村部での疫学調査(多施設共同研究)
2020349NI-(1)	春名 めぐみ	母性看護学・助産学	教授	新生児の皮膚トラブル発症メカニズムに関する研究
2024126NIe	長谷川 洋敬	脳神経外科	助教	動静脈奇形に対するガンマナイフ治療後の腫瘍形成の頻度に関する研究
2020191NI-(4)	樫尾 明憲	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	准教授	一側感音難聴の実態調査

3. 研究登録について、委員長一任で確認された。(6件)

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2025009NIe	小林 寛	整形外科・脊椎外科	講師	脛骨近位骨腫瘍 腫瘍用人工関節置換後超長期成績の検討に関する多機関共同観察研究(JMOG071)
2025011NIe	笠井 清登	精神神経科	教授	統合失調症スペクトラムおよび自閉スペクトラム症におけるグルタミン酸関連代謝物の1H-MRS所見の比較検討: ネットワークメタアナリシス

2025104NIe	八木 浩一	胃・食道外科	准教授	腹腔細胞診陽性の胃癌を対象とした周術期化学療法に関する多施設共同後ろ向き観察研究
2025018NIe	榎田 紀子	腎臓・内分泌内科	准教授	副甲状腺癌患者の治療の現状に関する調査（個別調査）
2025007NIe	武村 雪絵	看護部	看護部長	地域包括ケア時代におけるジェネラリスト看護師の臨床実践能力評価システムの開発に関する研究
2025006NIe	樫尾 明憲	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	准教授	多施設共同研究による耳科疾患症例の後方視的解析

○議事

1. No. 2025032NI（新規） 小泉 聡（脳神経外科・助教）「脳神経外科専攻を考慮している初期研修医・医学生を対象とした主観的評価に基づく研究」

〔一括審査〕

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各研究共同機関に周知すること
- ・各研究共同機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

2. No. 2025105NI（新規） 堤 武也（感染制御部・教授）「梅毒、クラミジア、マイコプラズマ・ウレアプラズマ属細菌における抗菌薬治療効果の観察研究」

〔一括審査〕

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

により、参加拒否の申し出先について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

なお、当該研究の研究分担者である奥川委員は審議に参加していない。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

3. No. 2025109NI（新規） 山本 則子（高齢者在宅長期ケア看護学・教授）「アドバンス・ケア・プランニングの準備性を高めるためのデスカフェ：健康な成人地域住民の経験に関する質的調査」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

により、予想される組み入れ状況について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

4. No. 2025106NI（新規） 佐藤 雅昭（呼吸器外科・教授）「2017年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究（肺癌登録合同委員会 第10次事業）」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

5. No. 2025112NI（新規） 関 倫久（企画情報運営部・助教）「インスリン非依存状態1型糖尿病における内因性インスリン分泌能への糖尿病治療薬の影響」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

6. No. 2025108NI（新規） 加藤 壮（整形外科・脊椎外科・助教）「長セグメント後方脊椎固定術用補助ロッド構造-SuppleMentAry Rod Technique（SMART）- の耐久性：デュアルロッド構造に対する多施設共同後ろ向き比較試験」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。
なお、当該研究の研究分担者である大島委員は審議に参加していない。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

7. No. 2025113NI（新規） 西 大輔（精神保健学・教授）「看護学生を対象としたトラウマインフォームドケア学習プログラムの効果検証」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、一括審査依頼機関、共同研究機関間の連携体制、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

○その他

- ・事務局より、一括審査外部委託案件について4件報告を行った。
- ・事務局より、申請システムの改修状況について報告を行った。

以 上